日本史授業プリント古代１２(022)　摂関政治と武士の登場

組　　番

摂関期の貴族政治

※背景に母方重視の社会…子どもは母方で育ち、夫は妻の実家の庇護を受ける

構造：1外戚政策→摂政(天皇幼少)・関白(成人後)などに就任→天皇権力を共有(主に人事権)

→高位・高官＝高い俸給の独占と荘園の拡大、(受領を望む)中下級貴族を服属

形式：2太政官の公卿による会議→天皇の決裁→3宣旨(天皇の命令)・4官符(太政官の命令)として全国へ

<例>5陣定(内裏の近衛の陣座で行われる重要会議)

内容：儀式(先例の正確な踏襲)と人事(「6除目」)

…7年中行事の発達(約200種)　<例> 神事(大祓、賀茂祭など)、仏事、七夕など

日記(『8御堂関白記』『9小右記』『10権記』),儀式書(源高明『西宮記』藤原公任『北山抄』)の重視

摂関政治の全盛

藤原北家の抗争…摂政・関白の座や11氏長者(一族の統率)の地位をめぐって

<例>12師輔(九条流)と13実頼(小野宮流)　→師輔の子 14兼通(兄)と15兼家(弟)

→兼家の子 16道隆(兄)と17道兼(弟)→18道長(道隆の弟)と19伊周(道隆の子)

≪20道長≫兼家の子　21一条天皇の22内覧(天皇に上奏する書類を内見…実質的には関白)

・３人の娘が23中宮(皇后)…24彰子(一条天皇)、妍子(三条天皇)、25威子(後一条天皇)　「一家三后」

→26後一条・後朱雀・後冷泉天皇を産む (道長が外祖父)

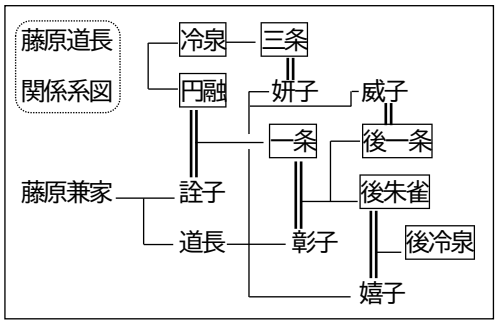
→27後一条天皇の28摂政[1016]→翌年辞任,太政大臣　…小野宮家 右大臣30藤原実資の日記

・「此の世をば我が世とぞ思ふ」[1018] …『29小右記』が伝える　※威子立后の祝宴

・31法成寺を造営[1020] →「32御堂関白」と呼ばれる　日記「33御堂関白記」

≪34頼通≫　道長の子　宇治に別荘…「宇治殿(宇治関白)」と呼ばれる　別荘はのち35平等院に改築

・36後一条の摂政、37後一条・後朱雀・後冷泉の関白…約５０年[1016～1074]におよぶ政権



時代順問題練習　<センター2010年Ｂ本試験より>

Ⅰ①官人を養成するために，諸国に国学が設けられた。奈良時代

Ⅱ②一族子弟の教育のために，藤原氏により勧学院が設けられた。平安初期

Ⅲ③子孫に先例を学ばせるために時代順問題練習　<センター2010年Ｂ本試験より>

武士の登場　武士（兵（つわもの））…職業的戦士身分　武芸に優れ軍事警察を担当する家柄（武家）

兵の家を形成：主人－38家子（いえのこ）－39郎党（ろうとう）（郎従）－40下人・所従（しょじゅう）（奴隷的）

……一族　…… 家臣　家人

背景　律令体制の崩壊 →国家の軍事警察力の弱体化 →武装が必要 各地で紛争

<例>　税の運搬 ←→ 山賊・海賊　　国司 ←→ 地方豪族

41土着＿＿＿＿した軍事貴族を42棟梁（とうりょう）とする、より大きな43武士団の形成

……国司などで地方へ赴任し、任期終了後も都へ帰らない

↓

<例>44桓武平氏＿＿＿＿（45高望王から）、46清和源氏＿＿＿＿（47経基王から）

軍事警察機能を担当　　※国司や朝廷と対立することも。

・「48侍＿＿＿」として上級貴族を警護　<例>49滝口＿＿＿の武者（むしゃ）（武士）…９世紀末（宇多朝）～宮中（清涼殿）の警護

・各地の内乱鎮圧や犯罪者逮捕に

<例>50押領使（おうりょうし）（９世紀～）、51追捕使（ついぶし）（１０世紀～）、追討使など

［1］52天慶＿＿＿の乱（53承平（じょうへい）・天慶の乱）［935～41］…朱雀朝　藤原忠平が摂政関白

（東）54平将門＿＿＿の乱［935～40］…一族の内紛（将門 ⚔ 55国香）から

→56下総国 猿島（さしま）を本拠に反乱　国府を襲撃・関東全域を支配　57新皇＿＿＿を自称

→58平貞盛＿＿＿（国香の子）・59藤原秀郷＿＿＿（押領使）が鎮圧

（西）60藤原純友＿＿＿の乱［939～41］

…… もと61伊予掾（じょう） →土着 →伊予国 62日振島（ひぶりしま）を本拠に瀬戸内海の海賊を率いる

国府・大宰府を襲撃　→63源経基＿＿＿・64小野好古＿＿＿（追捕使）が鎮圧

意義　65中央の貴族が地方武士の実力を認識する契機となった

［2］66平忠常　の乱［1028～31］…国衙（こくが）（国府）襲撃など 房総半島一帯の荒廃

→67源頼信＿＿＿（甲斐守・追討使）が鎮圧　**意義** 源氏は68東国へ進出、平氏は西国へ（69伊勢平氏）

※70清和源氏が摂関家に接近　<例>71源満仲＿＿＿（安和の変）　72源頼光・73頼信（道長に近仕）

将門の首塚

日本史授業プリント古代１２(022)　摂関政治と武士の登場

組　　番　　.

摂関期の貴族政治

※背景に母方重視の社会…子どもは母方で育ち、夫は妻の実家の庇護を受ける

構造：1外戚政策→摂政(天皇幼少)・関白(成人後)などに就任→天皇権力を共有(主に人事権)

→高位・高官＝高い俸給の独占と荘園の拡大、(受領を望む)中下級貴族を服属

形式：2太政官の公卿による会議→天皇の決裁→3宣旨(天皇の命令)・4官符(太政官の命令)として全国へ

<例>5＿＿＿＿＿(内裏の近衛の陣座(じんのざ)で行われる重要会議)

内容：儀式(先例の正確な踏襲)と人事(「6除目(じもく)」)

…7年中行事の発達(約200種)　<例> 神事(大祓、賀茂祭など)、仏事、七夕など

日記(『8御堂関白記』『9小右記』『10権記(ごんき)』),儀式書(源高明『西宮記(さいくうき)』藤原公任『北山抄』)の重視

摂関政治の全盛

藤原北家の抗争…摂政・関白の座や11氏長者(うじのちょうじゃ)(一族の統率)の地位をめぐって

<例>12師輔(もろすけ)(九条流)と13実頼(さねより)(小野宮流)　→師輔の子 14兼通(兄)と15＿＿＿＿＿(弟)

→兼家の子 16道隆(兄)と17道兼(弟)→18＿＿＿＿＿(道隆の弟)と19伊周(これちか)(道隆の子)

≪20道長≫兼家の子　21＿＿＿＿＿天皇の22内覧(天皇に上奏する書類を内見…実質的には関白)

・３人の娘が23中宮(皇后)…24彰子(一条天皇)、妍子(三条天皇)、25威子(後一条天皇)「一家三后」

→26後一条・後朱雀・後冷泉天皇を産む(道長が外祖父)

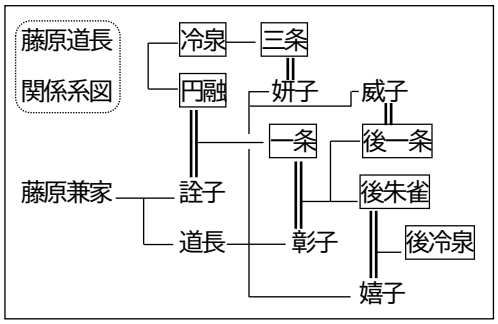
→27後一条天皇の28摂政[1016]→翌年辞任,太政大臣　小野宮家 右大臣30藤原＿＿＿＿＿の日記

・「此の世をば我が世とぞ思ふ」[1018] …『29＿＿＿＿＿＿』が伝える　※威子立后の祝宴

・31法成寺(ほうじょうじ)を造営[1020] →「32＿＿＿＿＿＿」と呼ばれる　日記「33御堂関白記」

≪34＿＿＿＿＿≫　道長の子　宇治に別荘…「宇治殿(宇治関白)」と呼ばれる　別荘はのち35平等院に改築

・36後一条の摂政、37後一条・後朱雀・後冷泉の関白…約５０年[1016～1074]におよぶ政権



時代順問題練習　<センター2010年Ｂ本試験より>

Ⅰ　官人を養成するために，諸国に国学が設けられた。

Ⅱ　一族子弟の教育のために，藤原氏により勧学院が設けられた。

Ⅲ　子孫に先例を学ばせるために，『小右記』などの日記が書かれた。

武士の登場　武士（兵（つわもの））…職業的戦士身分　武芸に優れ軍事警察を担当する家柄（武家）

兵の家を形成：主人－38家子（いえのこ）－39郎党（ろうとう）（郎従）－40下人・所従（しょじゅう）（奴隷的）

……一族　…… 家臣　家人

背景　律令体制の崩壊 →国家の軍事警察力の弱体化 →武装が必要 各地で紛争

<例>　税の運搬 ←→ 山賊・海賊　　国司 ←→ 地方豪族

41＿＿＿＿した軍事貴族を42棟梁（とうりょう）とする、より大きな43武士団の形成

……国司などで地方へ赴任し、任期終了後も都へ帰らない

↓

<例>44＿＿＿＿＿＿＿＿（45高望王から）、46＿＿＿＿＿＿＿＿（47経基王から）

軍事警察機能を担当　　※国司や朝廷と対立することも。

・「48＿＿＿＿」として上級貴族を警護　<例>49＿＿＿＿＿＿の武者（むしゃ）（武士）…９世紀末（宇多朝）～宮中（清涼殿）の警護

・各地の内乱鎮圧や犯罪者逮捕に

<例>50押領使（おうりょうし）（９世紀～）、51追捕使（ついぶし）（１０世紀～）、追討使など

［1］52＿＿＿＿＿の乱（53承平（じょうへい）・天慶の乱）［935～41］…朱雀朝　藤原忠平が摂政関白

（東）54＿＿＿＿＿＿の乱［935～40］…一族の内紛（将門 ⚔ 55国香）から

→56下総国 猿島（さしま）を本拠に反乱　国府を襲撃・関東全域を支配　57＿＿＿＿を自称

→58＿＿＿＿＿＿（国香の子）・59＿＿＿＿＿＿＿＿（押領使）が鎮圧

（西）60＿＿＿＿＿＿＿＿の乱［939～41］

…… もと61伊予掾（じょう） →土着 →伊予国 62日振島（ひぶりしま）を本拠に瀬戸内海の海賊を率いる

国府・大宰府を襲撃　→63＿＿＿＿＿＿・64＿＿＿＿＿＿＿＿（追捕使）が鎮圧

意義　65中央の貴族が地方武士の実力を認識する契機となった

［2］66平＿＿＿＿の乱［1028～31］…国衙（こくが）（国府）襲撃など 房総半島一帯の荒廃

→67源＿＿＿＿（甲斐守・追討使）が鎮圧　**意義** 源氏は68東国へ進出、平氏は西国へ（69伊勢平氏）

※70清和源氏が摂関家に接近　<例>71源＿＿＿＿（安和の変）　72源頼光・73頼信（道長に近仕）

将門の首塚